

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和6年6月3日(2024.6.3)

【国際公開番号】WO2021/255016  
 【公表番号】特表2023-529864(P2023-529864A)  
 【公表日】令和5年7月12日(2023.7.12)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-130  
 【出願番号】特願2022-574618(P2022-574618)  
 【国際特許分類】

10

A 6 1 B 8/12(2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/12

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月24日(2024.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

超音波プローブ(10)に固定的に取付けるように構成されたアダプタ(105)と；  
 前記アダプタ(105)にスライド可能に取付けられ、その中にシリンジ(15)を受け入れるように構成されたシリンジホルダアセンブリ(140)と；を備え、

前記シリンジホルダアセンブリ(140)は、前記超音波プローブ(10)に対して軸方向に前記アダプタ(105)上でスライド可能に構成され；

前記シリンジホルダアセンブリ(140)は、前記超音波プローブ(10)に対する前記シリンジ(15)の針(25)の経路の半径方向距離を選択的に調整できるように構成され；

30

前記アダプタ(105)は、前記針(25)の遠位端を経路の半径方向距離を選択的に位置合わせするための先端ガイド(135、1135)を含み；

前記超音波プローブ(10)が患者に挿入されるとき、前記シリンジホルダアセンブリは、前記先端ガイドを越えて前記針を患者に挿入するために前記アダプタ上で前方にスライドするように構成される、穿刺装置ガイド。

【請求項2】

前記針(25)をその中に受け入れるための孔(606)と、

前記先端ガイド(135、1135)によって受けられるように構成されたボス(608、1108)と、

40

ガイド板(130、1130)を前記先端ガイド(135、1135)に取り外し可能に取り付けるように構成された結合要素(602)と、

を含むガイド板(130、1130)をさらに備える、請求項1に記載の穿刺装置ガイド。

【請求項3】

前記ガイド板(130、1130)は、異なる半径方向距離の複数の孔(606)をさらに備え、前記複数の孔(606)の各々は、前記針(25)の経路の半径方向距離の1つに対応する、請求項2に記載の穿刺装置ガイド。

【請求項4】

前記先端ガイド(135、1135)は、前記ガイド板(130、1130)のボス(608、1108)を受け入れるように構成された異なる半径方向距離の複数のスロット(1107)を

50

さらに備え、前記複数のスロット(1107)の各々は、前記針の経路の半径方向距離の1つに対応する、請求項2または3に記載の穿刺装置ガイド。

【請求項5】

前記ガイド板(130、1130)は、前記結合要素(602)に隣接する解放孔(604)をさらに備え、前記解放孔(604)は、前記結合要素(602)を前記先端ガイド(135、1135)から解放するタブ(360)をその中に受け入れるように構成される、請求項2~4のいずれか1項に記載の穿刺装置ガイド。

【請求項6】

前記シリンジホルダアセンブリ(140)が、前記タブ(360)をさらに備え、前記結合要素(602)を解放し、前記ガイド板(130)を前記シリンジホルダアセンブリ(140)に取付けるために、前記シリンジホルダアセンブリ(140)が前記アダプタ(105)上で前方にスライドして、前記タブが前記解放孔(604)に挿入される、請求項5に記載の穿刺装置ガイド。

10

【請求項7】

前記シリンジホルダアセンブリ(140)は、前記針(25)を患者から後退させて前記先端ガイド(135、1135)を越えて戻すために、前記アダプタ(105)上で後方にスライドするように構成され、

前記シリンジホルダアセンブリ(140)が後方にスライドするとき、前記ガイド板(130、1130)は前記タブに取付けられたままである、請求項5または6に記載の穿刺装置ガイド。

20

【請求項8】

前記シリンジホルダアセンブリ(140)は、前記針(25)を患者から後退させて前記先端ガイド(135、1135)を越えて戻すために、前記アダプタ(105)上で後方にスライドするように構成されている、請求項1~7のいずれか1項に記載の穿刺装置ガイド。

【請求項9】

プローブアダプタ(105)を超音波プローブ(10)に取付けるステップであって、前記プローブアダプタ(105)が遠位端に先端ガイド(135、1135)を含むステップ；

前記プローブアダプタ(105)にシリンジホルダアセンブリ(140)を取付けるステップであって、前記シリンジホルダアセンブリが前記プローブアダプタ(105)に対して長手方向にスライド可能であるステップ；

30

前記超音波プローブ(10)を患者へ挿入するステップ；

前記超音波プローブ(10)からの注射針(25)のための選択された半径方向距離を提供するために、前記シリンジホルダアセンブリ(140)を調整するステップ；

シリンジ(15)を前記シリンジホルダアセンブリ(140)の中に挿入し、前記注射針(25)を前記先端ガイド(135、1135)に位置合わせするステップ；

前記シリンジホルダアセンブリ(140)を遠位にスライドさせて、前記注射針(25)を前記先端ガイド(135、1135)を越えて前記患者の中に押し込むステップ；

前記シリンジホルダアセンブリ(140)を後方にスライドさせて、前記注射針(25)を前記患者から後退させるステップ；および、

前記シリンジホルダアセンブリ(140)から前記シリンジ(15)を取り外すステップ

40

を含む、注射を行う方法。

【請求項10】

前記シリンジ(15)を前記シリンジホルダアセンブリ(140)の中に挿入するステップは、

前記先端ガイド(135、1135)によって受け入れられるように構成されたボス(608、1108)を有するガイド板(130、1130)と、前記ガイド板(130、1130)を前記先端ガイド(135、1135)に取り外し可能に取付けるように構成された結合要素(602)とを提供するステップ；

前記ガイド板(130、1130)の孔(606)を通して前記注射針(25)を挿入するス

50

テップ；および、

前記孔（606）を通して前記注射針（25）を挿入した後に、前記シリンジ（15）を前記シリンジホルダアセンブリ（140）の中に挿入するステップ、  
をさらに含む、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記シリンジ（15）を前記シリンジホルダアセンブリ（140）の中に挿入するステップは、前記先端ガイド（1135）の複数の孔（1107）から孔を選択するステップをさらに含み、前記複数の孔（1107）の各々は、前記超音波プローブ（10）からの前記注射針（25）の異なる半径方向距離に対応する、請求項9または10に記載の方法。

【請求項12】

前記シリンジ（15）を前記シリンジホルダアセンブリ（140）の中に挿入するステップは、前記ガイド板（130、1130）が前記先端ガイド（135、1135）に取付けられるまで前記注射針（25）に沿って前記ガイド板（130、1130）をスライドさせるステップをさらに含む、請求項10または11に記載の方法。

【請求項13】

前記ガイド板（130、1130）が前記先端ガイド（135、1135）に取付けられるまで前記注射針（25）に沿って前記ガイド板（130、1130）をスライドさせるステップは、前記ガイド板（130、1130）を移動させて前記ボス（608、1108）を前記先端ガイド（135、1135）の複数のスロットのうちの1つに係合させるステップをさらに含み、前記複数のスロットの各々は、前記超音波プローブ（10）からの前記注射針（25）の異なる半径方向距離に対応する、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記注射針（25）を前記患者から後退させるために前記シリンジホルダアセンブリ（140）をスライドさせるとき、前記注射針（25）が前記先端ガイド（135、1135）に接触しない、請求項9～13のいずれか1項に記載の方法。

【請求項15】

前記注射針（25）を前記先端ガイド（135、1135）を越えて前記患者の中に押し込むために前記シリンジホルダアセンブリ（140）を遠位にスライドさせると、前記シリンジホルダアセンブリ（140）が前記ガイド板（130、1130）に係合して、前記ガイド板（130、1130）を前記先端ガイド（135、1135）への取付から解放する、請求項10～14のいずれか1項に記載の方法。

【請求項16】

前記注射針（25）を前記患者から後退させるために前記シリンジホルダアセンブリ（140）を後方にスライドさせるとき、前記シリンジホルダアセンブリ（140）は、前記ガイド板（130、1130）を前記先端ガイド（135、1135）から離して後退させる、請求項10～15のいずれか1項に記載の方法。

【請求項17】

前記ガイド板（130、1130）を前記注射針（25）の一部に沿って遠位にスライドさせることによって、前記ガイド板（130、1130）を前記シリンジホルダアセンブリ（140）から取り外すステップをさらに含む、請求項10～16のいずれか1項に記載の方法。

【請求項18】

前記シリンジホルダアセンブリ（140）から前記シリンジ（15）を取り外すステップは、前記注射針（25）が前記ガイド板（130、1130）を通して挿入されたまま、前記シリンジ（15）および前記ガイド板（130、1130）を取り外すステップをさらに含む、請求項10～17のいずれか1項に記載の方法。

【請求項19】

前記注射針（25）を前記先端ガイド（135、1135）に位置合わせするための前記シリンジホルダアセンブリ（140）に挿入される前記シリンジ（15）に物質または組成物が充填されており、前記物質または組成物が充填された前記シリンジ（15）が挿入され

10

20

30

40

50

たシリンジカートリッジ（125）を後方にスライドすると同時に、前記物質または組成物が前記患者へ投与される、請求項 9～18 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 20】

医療用途に構成された請求項 1～8 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイドであって、特に、請求項 9～19 のいずれか 1 項に記載の方法を実行するように構成される、穿刺装置ガイド。

【請求項 21】

請求項 1～8 または 20 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイドであって、前記穿刺装置ガイドは、

(a) 好ましくはエチレンオキシド、湿熱、乾熱、放射線、気化過酸化水素、塩素ガス、気化過酢酸および/または二酸化窒素での処理によって、滅菌可能であり、および/または、

(b) 好ましくは、鋼鉄、セラミックおよび/またはプラスチックから、好ましくは、ターポリマーおよびアクリロニトリル-ブタジエン-スチレン-コポリマーから選択される材料の選択により生体適合性である、穿刺装置ガイド。

【請求項 22】

外科手術または治療によるヒトまたは動物の身体の治療方法、特に尿失禁、肛門失禁、過活動膀胱、低活動膀胱、痔瘻、炎症、特に慢性炎症、筋病理、神経病理および/または前立腺悪性腫瘍の治療および/または予防のための方法に用いるための、請求項 1～8、20 または 21 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイド。

【請求項 23】

ガイド板（130、1130）であって、

針（25）をその中に受け入れるための孔（606）と、

請求項 1～8、20 または 21 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイドの前記先端ガイド（135、1135）によって受けられるように構成されたボス（608、1108）と、

請求項 1～8、20 または 21 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイドの前記ガイド板（130、1130）を前記先端ガイド（135、1135）に取り外し可能に取付けるように構成された結合要素（602）と、を備える、ガイド板。

【請求項 24】

異なる半径方向距離にある複数の孔（606）をさらに備え、前記複数の孔（606）の各々が、請求項 1～8、20 または 21 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイドの前記針（25）の経路の半径方向距離の 1 つに対応し、および/または、

前記結合要素（602）に隣接する解放孔（604）をさらに備え、前記解放孔（604）は、請求項 1～8、20 または 21 のいずれか 1 項に記載の穿刺装置ガイドの前記結合要素（602）を前記先端ガイド（135、1135）から解放するタブ（360）をその中に受け入れるように構成される、請求項 23 に記載のガイド板。

10

20

30

40

50